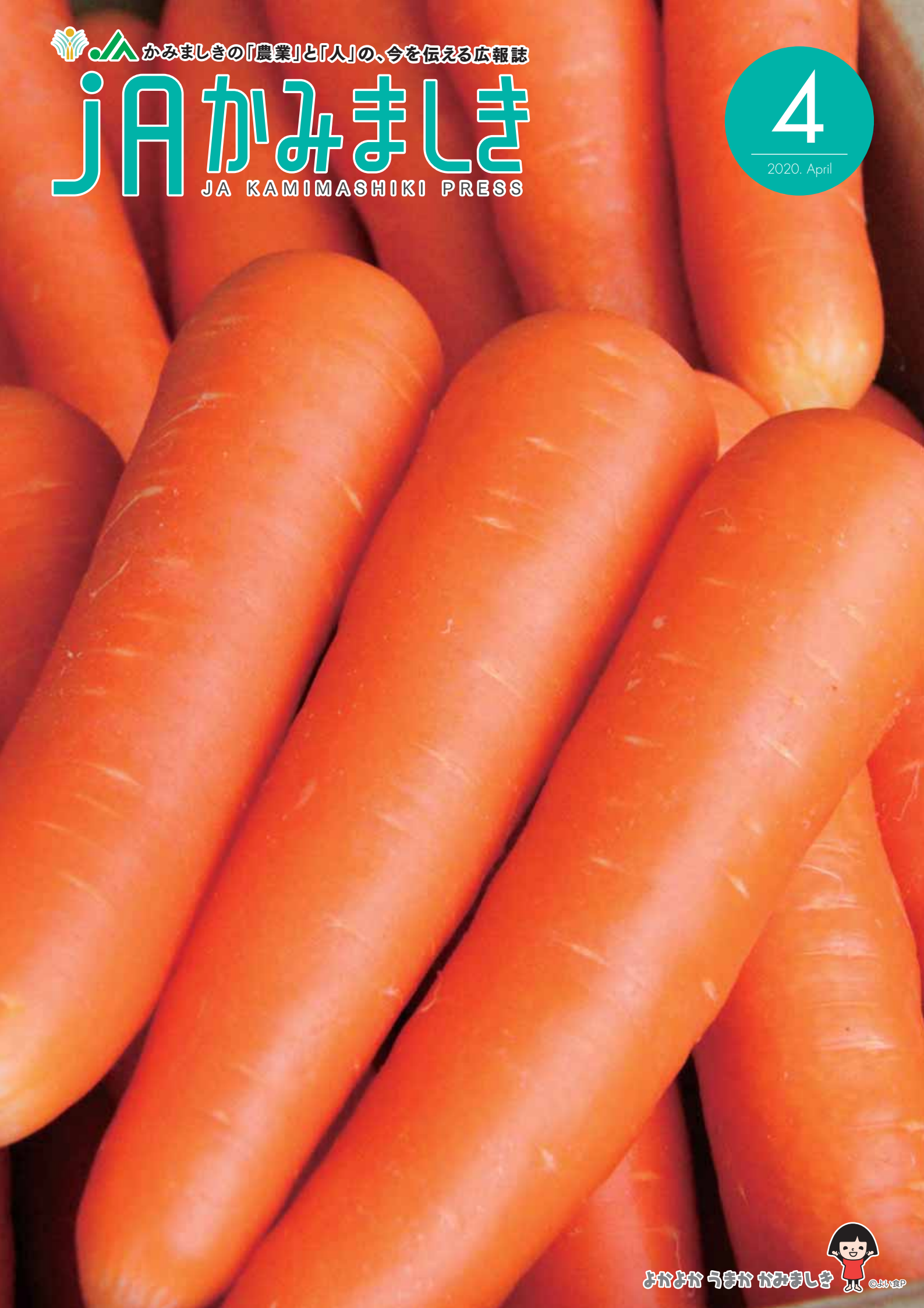
かみましきの「農業」と「人」の、今を伝える広報誌

JAかみましき

JA KAMIMASHIKI PRESS

4

2020. April



よかよか うまか かみましき ©よい食P

JAかみましき
JA KAMIMASHIKI PRESS
2020.4　Vol.227

CONTENTS

今月の表紙「ニンジン」 1
今月の人「米田 真伍さん」 2
今月の挨拶 4
かみましきニュース 4
特集 令和2年度 事業計画骨子 8
たんぽぽだより 19
営農通信 20
部会だより「椎茸部会」 22
令和3年度職員採用について 23
各部からのお知らせ 24
JAからのお知らせ 26
今月の料理レシピ「ニンジン」 28

JAかみましき
ホームページはこちら
http://www.ja-kamimashiki.or.jp/
JAかみましき 検索
過去の広報誌やイベント情報公開中!!

今月の人

御船町
米田　真伍さん（37）

御船町でニンジンを栽培しています。農業高校卒業後、福岡県久留米市の農業試験場に入校し、卒業と同時に就農しました。今年で17年目になります。現在はニンジン（19ヘクタール）と大根・ミニ大根（6ヘクタール）を家族と10名以上の従業員と共に栽培しています。

もともとは両親が水稲を栽培していましたが、私が就農5年目のときに「ニンジンなら機械で収穫が出来て、規模拡大しやすい！」と思い品種移行

命を懸作

に挑戦しました。栽培してみると自分の考えとガッチリはまり、さっそく機械を購入。４ヘクタールの作付面積からはじめ、どんどん農地を借りて規模を拡大し、現在のような面積になりました。目標はニンジンだけで30ヘクタールまで拡大すること。あとは他品目にも挑戦してみたいですね。

うちのこだわりは何と言っても『土』です。ニンジンはその畑で年に１回しか栽培しないので土を使うのも年に１回だけ。次の年に使うのは１年間休めた栄養たっぷりの土。また、農薬は通常の半分、肥料は３分の１にすることで見た目がキレイで糖度の高いニンジンが育ちます。うちのニンジンは生でも食べれるんです。

４年前からグローバルギャップを取得しました。このグローバルギャップとは農産物が安全かつ持続可能な環境で生産されていることを証明する国際認定企画のこと。うちでは圃場ごとの収穫量や収穫時期等を一目でわかるようにデータ化を進めています。

また、２０１９年度から青壮年部御船支部長として子ども達に対して、学習田を通じた食農教育活動にも盟友一丸となって取り組んでいます。

今月の挨拶

代表理事組合長　梶原　哲

令和元年度も今月末までとなり、決算に向けても計画達成を目指し取り組んでいるところであります。この様な中で新型コロナウイルスの感染拡大が日本のみならず全世界で起きており、経済への影響が深刻なものとなってきております。株価の急激な下落、急速な円高等、世界経済がこれからどの様に変化していくのか大変心配されるところであります。

今回のコロナウイルス感染拡大の対策で各国からの訪日客が激減し、日本各地の観光業者や関連する事業も大打撃を受け、コロナウイルス倒産等も起きており、どこまでこの影響が続くのかわからない中、不安が広がるばかりです。そして、日本での食料や商品の消費に及ぼす影響力というのが訪日客に大きく支えられていたというのが改めてわかった事でもあります。観光業や飲食業界の中において、日本の食という事に関心が高い訪日客の減少と日本国内でのコロナウイルス感染拡大防止対策での小中高校の休校、不要不急の外出自粛、多人数での会合、飲食の自粛等の影響も重なり国内消費についても大きな問題となっています。

一方、ＪＡかみましきとしての対策につきましては、感染防止の観点からすべての事業所でのマスクの着用、手指の消毒、職員、従業員の毎日の体温測定と記録を徹底し、感染防止に努めています。又、3月上旬に計画しておりました支所別座談会は中止とし、広報誌で周知を行います。各生産部会等の総会につきましても部会役員会等で協議をお願いし、縮小した形での開催や書面議決での対応をしていただいているところです。熊本県下ＪＡグループとしてもこれまで3回の新型コロナウイルス対策緊急会議を開催し、万が一、生産者（出荷者）に感染者が出た場合、選果場での従業員に感染者が出た場合について協議を重ねてきました。3月2日に農林水産省から「食品取扱い事業者における新型コロナウイルス感染症への対応について」の通知があり、「一般的な衛生管理が実施されていれば食品を介した感染を心配する必要はない」とされていることを踏まえた対応を行います。いずれにしましても、まずは組合員の皆さんの感染防止が一番です。各自、各家庭での対応対策をお願い致します。まだまだ終息に向かう状況ではない様です。東京オリンピック・パラリンピックも5月下旬に方向性が発表される様ですが、国内でのスポーツイベント、各県、市町村での行事等も中止が相次いでいます。我々の生活にも少なからず影響してきます。来月のこの広報誌でより良き報告が出来る事を願い、今月の挨拶と致します。

新しく完成した益城支所

JAかみましき管内の話題をお届けします！

かみましきニュース

女性大学表千家茶堂講座

2月21日、第8回女性大学を開催しました。今回の講義内容は「表千家流茶道」で受講生8人が参加。茶の当て方から振舞い方まで直接指導を受け、女性としてのさらなる磨きをかけました。

講師は表千家流茶道の西林素子氏が務め、受講生を自宅に招きマンツーマンで茶道について教えました。受講生は背筋を伸ばし、丁寧に点てた茶を楽しみながら講師に「礼儀作法」等の質問をしました。

受講生は「茶道について教わるような機会は滅多にないので嬉しいです。心が落ち着きました」等と話していました。

お茶の点て方を学ぶ受講生

熊本県野菜振興大会

大会の様子

2月13日、熊本市の熊本テルサで第56回熊本県野菜振興大会が開催されました。生産者や生産部会、女性部など関係者約600名が参加されました。

同大会は熊本県野菜振興協会が、安全・安心な農産物の生産に取り組んでいる経営者や生産技術等を発掘し、今後の野菜経営の具体的モデルとして広く普及させ、本県の野菜振興に役立てようと、毎年開かれているものです。

受賞者は、次の通りです。

受賞されたにら部会長（左）といちご部会長（右）

【熊本県野菜組織活動コンクール入賞組織】

◎野菜組織活動コンクール会長賞

◎秀賞

上益城農業協同組合
第1営農センターにら部会

【熊本県野菜園芸功労者】

上益城農業協同組合
いちご部会　部会長
小野　久仁夫さん（山都町）

トレーニー活動を終えて

現在、「農業金融JAトレーニー」として農林中央金庫　熊本支店に出向している当JAの遠山職員が、3月末日をもって、半年のトレーニー期間を終了し、JAに帰任します。

遠山トレーニーはこれまで管内の組合員・農業者の皆様の元に『出向く活動』を実践しながら、農業融資について多くのことを学んできました。

活動期間中は、先進的な経営を行う農業者から農業経営に関する見識を伺ったほか、ウンカや突風の被害を受けた農家の声を聞く等し、地域農業の将来や現場の厳しさ・難しさについて、農業者の皆様の声を通じて理解を深めました。

遠山トレーニーは、そのような現場の声を直にお聞きするなかで、「農業者の皆様に対し融資を行うことの責任や難しさを肌で感じたとともに、融資を通じて組合員・利用者の皆様に貢献することに一層のやる気と使命感が湧いてきた」と話しております。

4月以降、遠山トレーニーは当JAの現場に戻りますが、引き続き農家に出向く活動を継続し、トレーニー活動を通じて得た知識と使命感をもって、皆様のお話を伺いに参ります。是非今後とも、皆様の現場の声をお聞かせ下さい。

最後になりますが、半年間のトレーニー活動を見守って下さったことにこの場を借りて御礼申し上げますとともに、是非今後ともJAかみましきの農業融資をよろしくお願いします。

出向している遠山トレーニー

救急法講習・避難訓練

隣の集荷場へ避難しました

心臓マッサージを教わる職員

２月21日、本所で救急法講習と避難訓練を行いました。指導者として御船町の上益城消防署から３人職員を招き、救命措置や避難順序について学びました。

救急法講習ではＡＥＤの使い方や心臓マッサージについて実践しながら救命措置について教わりました。避難訓練では２階給湯室から出火したと想定。通報班、避難誘導班等の各担当で分かれ「火事だ！」と火災発生の報告と同時に避難訓練を開始しました。職員は隣の集荷場まで避難し、最後に人員点呼と負傷者の有無を確認し、防火管理者へ報告しました。

森のくまさん・くまさんの輝き合同会議

ＪＡかみましき、かしま広域農場、嘉島町認定農家は２月21日、嘉島支所で２０２０年産水稲「くまさんの輝き・森のくまさん」作付けに関する合同会議を開きました。農家所得向上に向けて「森のくまさん」から「くまさんの輝き」に品種移行を進め、２０２０年産は管内の作付面積１００㌶から２５０㌶に拡大する計画方針を決めました。

くまさんの輝きは草丈が低いので倒れにくく、穂数が多く収量性も高い、耐暑性に優れ１等米の比率が高い等の特性を持ちます。

合同会議で品種移行について説明する職員

職員採用内定者説明会

JA事業全般について学びました

札勘定を習う採用内定者

２月13日、甲佐町の本所で２０２０年度職員採用内定者説明会を開きました。採用内定者８人が参加し、各部署の担当職員による事業部門の説明を受け、ＪＡ事業について学んでもらいました。

事業部門の説明では、金融担当職員による札勘定の練習や営農担当職員による管内で採れたイチゴの食べ比べをしながら営農関係の業務について学びました。採用内定者は、メモを取りながら真剣な表情で説明を聞いていました。

JAたかさき視察研修で管内を巡回

JAかみましきの事業や取り組みについて紹介しました

2月6日、本所で群馬県のJAたかさきの視察研修を受け入れました。視察にはJAたかさきの役職員が参加し、当JA役職員と自己改革への取り組みや、かしま広域農場の設立等について意見等を交わしました。意見交流会が終わると管内のとれたて市場嘉島店等を視察しました。

旧清和支所解体工事安全祈願

2月27日、清和支所リニューアルに伴い旧清和支所解体工事の安全祈願祭を開催しました。長年、地域の窓口として運営してきた旧清和支所が解体されることに一同感謝の気持ちを込めて見守りました。解体については3月から着工し、5月末までに工事完了を予定しています。

旧清和支所解体の安全を願います

タケノコ本格出荷スタート

出荷されるタケノコ

山都町のタケノコ生産者

山都町では3月からタケノコの出荷が本格的にスタートしました。

山都町には100件近くの生産者が約80ヘクタールの面積で生産。5月上旬まで出荷は続きます。今シーズンは約120トンの出荷を部会一丸となって目指します。山都町のタケノコ美味しいですよ！

支所別座談会資料について

３月２日（月）～４日（水）に予定しておりました支所別座談会につきまして、新型コロナウイルスの感染拡大をうけ、危機管理上の観点より中止とさせていただきました。つきましては、座談会の資料（令和２年度事業計画骨子）を広報誌にて掲載させていただきますとともに、総代、支所運営委員、各生産部会役員、青壮年・女性部の支部長の皆様方には別途送付致しますので、御一読頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

大変ご迷惑をお掛けして申し訳ございませんが、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

JAかみましきでは新型コロナウイルスの感染症対策を徹底しています

ＪＡかみましきでは新型コロナウイルスの感染症対策を徹底しています。

職員ひとりひとりがマスク着用・手洗い・うがい・体温管理を徹底し、各事業所にはアルコール消毒液を設置しております。利用者の皆様方も消毒の徹底をお願い致します。また、新型コロナウイルスは飛沫感染が発生しやすく人の集まるようなイベントや研修等については感染拡大する恐れがあるので中止・延期をしております。

皆様方のご協力・ご理解をお願い致します。

ATMやドアも定期的に画面等除菌しています

事業所にはアルコール消毒液を設置しています

理事会の様子
（入口にはアルコール消毒、出席者全員マスクをしてもらっています）

基本方針　令和２年度　事業計画書

１．基本方針

令和２年度の国内経済は、輸出の穏やかな回復や個人消費の底堅い景気基調などにより企業の収益は堅調な推移となっております。

一方、国際貿易では、TPP11や日EU・EPA発動に加え、令和2年1月1日より日米貿易協定が発効しました。今後、TPP加盟国とのセーフガードの修正協議や日米貿易協定の追加交渉等が予定されております。加えて米中の通商問題等の輸出環境の不透明感が強まる中、米国の保護主義による貿易摩擦の激化が世界経済を後退させる要因となり、輸出を取り巻く環境は未だ不透明感を拭えない状況が続き、厳しい経済・社会情勢となっております。これらの動向を注視しながら、持続可能な政策要請等に取組んでまいります。

このような情勢を踏まえ、農家の高齢化・担い手の減少・農協改革・労働者不足等の農業・JAを取り巻く諸問題が山積致しておりますが、将来に向け地域農業を支援し、安全で安心な農畜産物を継続的に供給していくことが、役職員の与えられた使命とし、重点的に取組んでまいります。

さらに、熊本地震から4年の歳月が過ぎる中で、創造的復興を継続し地域への貢献活動を進めてまいります。

指導販売事業では、管内で多種多様な農産物が生産されており、その環境の中で、「安全・安心な農畜産物を生産し、消費者に提供すること」を目的に取り組んでいます。その目標に向けて営農指導・販売事業をより強固に展開し、組合員の所得向上、ＪＡの総合事業メリットを生かし、生産環境・農業情勢がめまぐるしく変化する中、組合員・利用者と地域に貢献し組合員の信頼に応えて参ります。

信用事業では、昨今の金融機関を取り巻く環境については少子高齢化やマイナス金利の長期化により収支動向は大変厳しい状況であり、今後も継続することが予想されております。このような状況を踏まえ、「収益基盤・利用者基盤強化」「組合員・利用者接点の再構築」を基本に、農業と地域利用者をつなぐ金融サービスの提供と地域貢献につとめ、信頼される金融機関を目指し取り組みます。

共済事業では、「安心と信頼の『絆』を未来につなぐ～地域のくらしと農業を支えるＪＡ共済」を基本方針に、組合員・地域の方々へ「ひと・いえ・くるま」の万全な保障提供に取り組んでまいります。

購買事業では、ＪＡ活動総合３ヵ年計画の２年目として着実な自己改革の実践に取り組み、農業者所得の増大・農業生産の拡大・地域の活性化に取り組んで参ります。

福祉事業では、組合員・利用者家族の営農と生活支援を目的に、介護・予防・自立支援事業の充実を図り、ＪＡならではの資源を活用し多様なサービスを一体的に提供することで、組合員高齢者が地域で生活していくための様々なニーズの対応に努めます。

令和２年度も、役職員一丸となり、組合員並びに地域住民のニーズを踏まえながら上益城地域農業の振興と地域活性化に取組んでまいりますので、皆様の一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

営農部　令和２年度　事業計画骨子

【事業方針】

ＪＡかみましき管内において、農業者の高齢化や担い手不足・労働力不足により、集出荷・選果施設において雇用の確保が厳しい状況となっており、省力化・効率化につながる先進技術の導入の必要性が増しております。また、鳥獣被害防止も大きな課題であり、地域一体での対策が必要であります。

そのため、行政等関係機関及び担い手・農業法人との連携を密にし生産販売力の強化により、農家経営の所得安定確保に取り組みます。

【重点実施事項】

１．生産支援と経営所得の安定対策

（１）消費者ニーズに合った作物を生産し、所得向上を図る

（２）野菜・果樹など遊休農地・耕作放棄地への作付支援

（３）米・麦・大豆の新たな品種の導入実証試験への取組み

２．スマート農業の導入・実証と基盤づくり

（１）人工知能やインターネットなど先端技術の生産現場での導入・実証

（２）購買部と連携した利用者への情報提供の取組み

（３）省力化・効率化のためのスマート農業等の支援

３．新規就農者の確保と担い手への農地集積・集約化

（１）新規就農者の確保に向けた取組み支援

（２）就農希望者に対し総合的な支援

（３）担い手への農地集積・集約化を加速するため、人・農地プランの実質化を推進

【主要作物の振興方策】

１．農　産

米の生産数量目標が廃止され、各地域で需要に応じた生産目標を自ら設定し栽培する、売れる米づくりの実践が3年目となりました。農家所得の最大化を行う為に米・麦・大豆の基本技術を徹底し、高品質な農産物生産に取り組み農地の有効活用を図ります。

（１）安全・安心でおいしい売れる米づくりを目指し、地域の特性を生かした良食味米の生産と、熊本県の推奨する新品種「くまさんの輝き」の作付け拡大を行います。また、中食・外食向けの多収　米「とよめき」の試験栽培を行います。

（２）実需者の望む小麦の品種「シロガネコムギ・チクゴイズミ・ミナミノカオリ」栽培を行い、土壌改良剤などによる土づくりを徹底し、高収量・高品質の麦づくりに努め農家所得の最大化を目指します。

（３）大豆の生産面積拡大は所得確保の面でも重要であり、地域を一体としての栽培を行い基本栽培技術の励行を行い、収益力のある大豆生産に取組みます。

２．野菜・果実

生産面では品目別の栽培講習会、現地検討会の開催を行い生産量の増大・品質の安定を図ります。また、気象変化（高温対策・台風対策等）に対応した災害に強い栽培技術の導入を行い安定生産に

努めます。

販売面では生産部会、ＪＡ、関係機関が連携し販売促進会や消費宣伝会の販促活動の更なる強化を図ります。また、取引市場の周年供給体制を図り、かみましき農産物の総合的・効果的な販売取り組みを行い消費地に安定供給とかみましきブランドの認知度向上を図ります。

（１）現地生産指導の充実と収量アップと安全・安心生産の取り組み強化
（２）生産者・ＪＡ・関係機関一体となった販促活動の取り組み
（３）新規就農・若手農家・後継者の支援及び指導の充実
（４）新規出荷者の獲得

３．果樹・特産・花卉

高齢化・担い手不足による生産量減少に歯止めをかけ、更なる生産指導の充実・生産部会の充実を図り収量増大、高品質安定生産に努めます。

（１）管理講習会・現地検討会・現地指導による安定生産
（２）生産部会活動の充実による生産量の確保・品質向上の取り組み
（３）取引先との販売力強化を図り、経営の安定を図る

４．畜　産

多様な消費者ニーズに対応した安心・安全な畜産生産物を安定供給するために飼養、衛生管理の指導を強化していきます。

（１）性判別精液や高性能牛の乳牛受精卵等を利用し、泌乳持続性の高い乳用牛への推進及び繁殖管理の徹底指導
（２）繁殖牛農家は、１年１産を目標とした繁殖管理の徹底。肥育牛農家は、肉質の向上に向けた飼養管理の指導強化
（３）衛生管理の徹底により家畜伝染病の侵入を防止し、安全な畜産物を供給する。また、系統ブランドの消費者への販売促進

５．加工直販

とれたて市場については、新規会員の確保、女性就農者と女性職員が一体となって連携し、生産販売の強化により、生産販売体制の充実、強化に取り組みます。また、加工所では、地元農産物を使った農産加工品による６次産業への取組み強化を図り販売拡大に努めます。

（１）新鮮で安全・安心な農産物の安定的な出荷販売
（２）各種イベントを開催し、集客及び売上高向上による会員の所得向上
（３）直販事業を活かした、消費者ニーズの情報収集

【令和２年度農畜産物取扱計画】　目　標　80億円

内訳	農　産	17億7,600万円	果　実	8億7,800万円
	野　菜	35億3,200万円	果　樹	1億9,800万円
	樹　芸	6,400万円	花　卉	9,900万円
	特　産	1億2,300万円	畜　産	9億1,000万円
	とれたて市場	4億2,000万円		

金融部　令和２年度　事業計画骨子

【事業方針】

令和２年度は、「農業・地域の成長支援」「収益基盤・利用者基盤強化」「組合員・利用者接点の再構築」等を基本方針として、農業・地域金融機関としての機能を発揮し、ニーズに応じた必要な商品・サービスの提供をすることにより、農業所得の増大と地域活性化に貢献し組合員・利用者の満足度向上をはかり、地域・利用者から必要とされる金融機関を目指し取り組みます。

【重点実施事項】

１．農業所得向上・農業者満足度向上

（１）農業者に対する融資対応力強化及び農業融資体制の充実・強化
（２）農業者の法人化支援・事業承継支援
（３）農業者のニーズに応じた利用者接点の再構築
（４）ＪＡ内事業間連携の強化及び農林中央金庫との連携

２．金融サービスの提供を通じた地域貢献

（１）農産物消費拡大等につながる金融商品の企画・販売
（２）年金イベント企画等の実施による会員獲得（球技大会、各支所年金友の会）
（３）資産形成サポートの導入　「個人型確定拠出年金iDeCo（イデコ）の取扱」
（４）個人・法人ネットバンキングの普及強化、ＪＡカード・給振等の推進強化
（５）ライフイベントセールスの提案実践（使う貯める・遺す・増やす・備える）
（６）大口安定利用者の維持・拡大に向けた対策（高齢化対策．訪問．相談体制強化）
（７）貸出強化プランの実践を通じて、出向く体制による更なる融資伸長と情報発信

３．信用事業運営の合理化・効率化

（１）会計監査人監査への適切な対応（内部統制整備．事務堅確性向上運動の取組み）
（２）コンプライアンス・利用者保護等（苦情相談．金融機能不正利用防止等）への適切な対応
（３）新たな不良債権の発生防止と解消に向けた取組みの継続
（４）貸出資産の積上げ「貯貸率の向上」（個人貯金の増強と貸出伸長による収益確保）
（５）窓口業務にかかる適切な窓口手数料の適正化
（６）信用店舗・ATM再編の検討と実施

【取扱目標】

	【９　月　末】	【１２　月　末】	【年　度　末】
貯　　金	６８０億円	６８５億円	６７５億円
借 入 金	１２億円	１２億円	１２億円
貸 出 金	２１０億円	２１１億円	２１１億円
預　　金	４３２億円	４３６億円	４２６億円
有価証券	４４億円	４４億円	４４億円
貯 貸 率	３１％	３１％	３１％

共済部　令和２年度　事業計画骨子

【事業方針】

今次３ヵ年計画の２年目である令和２年度共済事業普及活動計画では、組合員・地域の方々へ「ひと・いえ・くるま」の万全な保障提供による豊かな生活づくりと、ＪＡの永続的な事業運営の礎づくりを目指し取り組んでまいります。

【重点実施事項】

（１）３Ｑ訪問活動を基軸とした普及活動の展開
（２）ＬＡを中心とする活動体制強化とスマイルサポーターの育成強化
（３）資金管理の健全化による窓口職員の事務軽減と業務効率化の向上
（４）大規模災害にかかる損害調査・査定・支払体制のさらなる構築
（５）組合員・利用者の視点に立った自動車損害調査サービスの品質向上
（６）コンプライアンス態勢の強化による信頼性の向上

【事業目標】

（１）推進総合目標	１，１５０万Ｐ
（２）重点施策目標（新規契約目標）	４００万Ｐ
（３）年金共済	２５万Ｐ
（４）自動車共済（新契約件数）	２０，４００台
（５）あんしんチェック実施世帯	８，７００世帯
（６）業務効率化	
①ペーパーレス	９６％以上
②キャッシュレス	９０％以上
（７）生命・建物支払査定迅速・適正化	１００％
（８）自動車事故利用者総合満足度向上目標	９８％以上

購買部　令和２年度　事業計画骨子

【事業方針】

管内農業を取り巻く情勢については、熊本地震からの復興が進み営農再開率は高まるものの農業者の高齢化や担い手不足・労働力不足により、更なる生産基盤の脆弱化が懸念されます。

このような状況の中、令和２年度は、JA活動総合3ヶ年計画の2年目として着実な自己改革の実践に取り組み農業者所得の増大、農業生産の拡大、地域の活性化に取り組んでまいります。

【重点実施事項】

１．生産資材事業

（１）農家所得増大に向けたコストの低減
（２）銘柄集約・規格統一による価格引き下げ
（３）スマート農業普及に向けた取組強化
（４）営農部と連携した農家支援の充実
（５）ＴＡＣ活動を中心とした担い手・農業生産法人対応の充実
（６）定期的な職員研修による窓口対応の機能強化

２．農機・自動車事業

（１）ニーズに合った販売及び低コスト農業機械の推奨
（２）車検・修理の取扱拡大に向けたサービス向上
（３）農作業事故防止のＰＲ強化による無事故達成
（４）積極的な技術資格取得と整備技術力の向上

３．燃料・ガス事業

（１）ＳＳ担当者の技術力向上とサービスの充実
（２）ガス消費拡大に向けた取組強化
（３）関係資格取得による担当職員の資質向上

４．生活・Ａコープ事業

（１）魅力ある展示会・キャンペーンの取組み
（２）各部会と連携した商品の普及拡大
（３）購買店舗の品揃え充実と魅力ある店舗づくり
（４）高齢化社会に対応した宅配事業の取扱拡大
（５）Ａコープ店舗の体制整備とお客様サービスの充実

５．購買未収金の健全性への取り組み

６．会計監査人監査導入に伴う運用強化

【取扱高計画】

令和２年度　取扱高計画　　74億円

品　目	令和２年度　計画	令和元年度　見通し	前年比
生産資材	２８億８,０００万円	２９億３,０００万円	98.3%
生活物資	３５億９,０００万円	３５億２,０００万円	102.0%
Aコープ	９億３,０００万円	９億１,０００万円	102.2%
合計	７４億円	７３億６,０００万円	100.5%

７．葬祭事業　（天昇院ましき・みふね）

ＪＡの葬祭事業として、また地域に密着した斎場として、多様化する葬儀形態への対応強化と併せて、職員の資質向上による利用者満足度の向上を基本とし、シェアの拡大を図る。

品　目	令和２年度　計画	令和元年度　見通し	前年比
件　数	２４０件	２３１件	103.6%
金　額	２億３,０００万円	２億２,２００万円	

福祉部　令和２年度　事業計画骨子

【事業方針】

地域における一人暮らしの高齢者や認知症高齢者が増加する中、要介護(要支援)状態や認知症状が進んでも、できる限り住み慣れた地域や家庭で自立した生活を継続でき、安心して暮らし続けることができるよう、介護サービス・自立支援サービスの充実を目指します。

また、介護従事者の人材確保に向けた職場環境の整備に取組み、ＪＡ福祉サービスを安定的に提供し、地域にはなくてはならないＪＡ福祉活動として、地域貢献に努めます。

【重点実施事項】

１．介護予防・日常生活支援総合事業の展開

（１）高齢者の生きがいと健康づくりの推進

（２）配食サービスによる食の確保と安否確認

（３）行政・地域医療と在宅介護の連携強化

２．介護保険事業計画に基づく介護サービスの展開

（１）介護人材の確保・定着の促進

（２）介護サービスの質的向上と制度の円滑な運営

（３）身体拘束等の適正化に向けた取組

３．認知症高齢者・家族への支援

（１）認知症にやさしいＪＡづくりのための研修会の開催

（２）認知症高齢者家族会懇談会の実施

４．中期３ヵ年計画の着実な実践による収支改善と体制強化

（１）福祉事業内部統制の確立と周知による事業の適正化

（２）事業管理体制の強化による各事業所の収支改善

（３）人材確保に向けた職場環境の整備

総務部　令和２年度　事業計画骨子

【経営管理方針】

ＪＡを取り巻く厳しい経営環境を踏まえ、ＪＡ行動規範に基づく法令遵守・内部管理態勢・経営改善を重視し、経営の健全性、透明性及び持続可能性の確保にＪＡ自ら主体的に取組んでまいります。また、本年度は、会計監査人監査（みのり監査法人）への移行に伴い、適正な内部統制の構築・運用状況等の確認検証や改善提案が行えるよう検証の充実強化への対応を行ってまいります。

更に、自己改革の着実な実践には、切れ目ない取り組みが必要であることから、「ＪＡの自己改革に関する対話運動」を積極的に展開するとともに、改革の実践を支えるＪＡ経営基盤の安定・強化及びコンプライアンス遵守の再強化を図るべく研修に取組みます。

【重点実施事項】

１．自己改革の確実な実践と「自己改革に関する対話運動」の展開

（１）組合員構造の変化・多様化への的確な対応
（２）多彩な事業展開間の連携を図り、質の高いサービスの実現
（３）自己改革の実践が組合員に伝わる、戦略的広報活動の推進
（４）支所を起点にした、組合員組織との連携よる地域に密着した活動の実践

２．経営基盤・組織の安定強化に向けた実践

（１）会計監査人監査導入に伴う、内部統制運用の検証強化と実効性ある内部監査体制の構築
（２）部門別・事業所別経営管理の強化と事業利益確保に向けた進捗管理の徹底
（３）経営基盤の強化を目的として、自己資本の充実・内部留保さらに目的積立金等の造成
（４）組織基盤強化のためには、組合員数の維持・拡大を図ることが重要である。特に、准組合員が地域農業振興の「応援団」であることの認識と理解促進を深めるため、准組合員によるＪＡ総合事業利用によるメリットについて周知を図る
（５）ＪＡ活動総合３ヵ年計画の２年目として着実な実践と進捗管理の徹底

３．コンプライアンス（法令遵守）態勢の確立・充実・強化と健全経営のためのリスク管理の徹底

４．組合員・職員等の人材育成

（１）組合員学習や職員研修の充実を図り、資質の向上に向けて取り組む
（２）働き方改革に伴う職場の整備と活力ある職場づくりの実践

監査室　令和２年度　事業計画骨子

【監査方針】

監査室は、組合の事業経営目標の効率的な達成に役立つことを目的として、被監査部門における内部統制の運用及びコンプライアンス態勢の適正性・有効性の観点から独立した立場で検証・評価し内部統制の不備等、業務改善・合理化への助言・提案を行い不祥事未然防止及び内部管理態勢の整備・確立に向け取り組みます。

又、監事・会計監査人・行政と相互連携し情報交換を図り効率的かつ効果的な内部監査の充実・強化に取組みます。

【重点実施事項】

1．監事との連携による全部門・全事業所に、各種手続および業務記述書に基づくプロセスチェック型の監査実施
2．監事監査・会計監査人監査・行政検査の指摘に対する改善状況の検証
3．管理者等による検証態勢及び事務処理の統一性等の検証を主とした定期・随時監査
4．不祥事未然防止の観点から現金等重要物に対する無通告監査

以上が令和２年度事業計画骨子となります。令和２年度も役職員一丸となり、地域農業の振興と地域活性化に向けて取り組んでまいりますので、皆様の一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

なお、事業計画骨子についてご不明な点やご質問などございましたらお気軽にお問い合わせください。

グループホームやまびこ

運営推進会議開く

地域密着事業では2ヶ月に1回の会議を持つことが義務です。今回2月18日は本年最後の推進会議でした。新型コロナ感染拡大防止の関係で利用者さんの安全な暮らしを考慮し、場所をつながりホームに変更して行いました。

委員さんより

〇グループホームは認知症の方々の生活の場だと言う事がやっと解ってきました。

〇正月ホームで過ごされた方がいらっしゃいますか。

ハイ、全員ホームで新年をお迎えでした。寒い中、異動して体調に変化があるよりホームにお願いしてるほうが安心と言ってもらっています。

〇徘徊される方はいらっしゃいましたか。

ハイ、過去にはとても大変な方もいらっしゃいました。玄関の鍵は施錠しませんから、出て行かれたことは何度もあります。そーっと後をついていきます。でも早いんですね。歩くのが・・・歩いて、歩いて疲れたところで休憩・納得したうえでホームへ帰るなじみの顔を見てニッコリ安心。

こんな日常生活の様子は一日一行日誌をご家庭に送付していますのでホームでの暮らしが「よくわかる」と聞いています。今回はリビングで穏やかに過ごされているご利用者さん達の顔は見れませんでした。次回の運営会議で拝見！！！

つながりホーム

令和2年2月22日

安来節・やっとん節・日向ひょっとこの3曲披露。ひょっとこ面をつけておどけた姿は面白おかしい格好です。オッ、オッと調子を取りながらみんなを引き込んでしまいます。腰を浮かせている人、手の動きの良い人、踊りの中に引き込まれて顔はひょっとこになり、見守りのスタッフも調子乗り乗りで「楽しかー」「やっぱ来てよかったー」

ボランティア山田さ～～ん、ありがとうございました。

通所・サポートセンター虹 「節分」

2月3日（月）恒例行事の1つ、豆まきを行いました。

今年は職員が鬼に扮し、豆の替わりにカラーボールを投げて鬼退治をして頂きました。普段と違うゲームに夢中でボールを投げておられました。

何かご相談があればJAへ！
ケアマネジャーがあなたに寄り添いサポートします。

JA上益城居宅介護支援事業所　☎0967-73-1253
虹のかけ橋　☎096-234-0009

資格をお持ちの方はもちろん、福祉の仕事に興味のある方、各事業所で一緒に働いてみませんか？まずは、お電話下さい。

JAかみましき　福祉センター
☎0967-73-1211

専門部会長合同研修会開催

2月15日に令和元年度専門部会長合同研修会を開催しました。来賓や各生産部会の部会長のほか、役職員など約100名の前で、各営農センターより選ばれた代表３名が日々の指導活動を通じた実践事例や、今後の取り組みについて発表しました。

今回の発表は来年度の「農家へ出向くＪＡ担当者パワーアップ大会」の代表選考も兼ねており、最優秀賞を受賞した第３営農センターの中嶋職員が代表に選ばれました。

また、本年度大会の代表職員と、ＪＡを担う中心的な人材づくりを目的に開かれる未来塾の代表職員も事例発表を行いました。

事例発表後には、農林水産大臣政務官の参議院議員藤木眞也氏による国政報告を開催しました。「新型コロナウイルスの影響で輸入品が減少してきており、販売形態を改革する時期にきている」といった農政の課題や今後の方向性についての報告が行われました。

発表を聞く参加者

発表する職員

第１営農センター　農産課　橋口　翔悟
「甲佐CEの取り組みとこれからの課題について」
第２営農センター　農産園芸課　松本　英利
「厳寒期における着果性の向上と作業の効率化について」
第３営農センター　園芸課　中嶋　美聖（最優秀賞）
「トマト選果場における労働力確保の取り組みについて」

第２営農センター　農産園芸課　大庫　信幸（本年度代表）
「大豆の収量増加・品質向上に向けて」
営業部　営農企画課　田代　志保（未来塾）
「女性営農指導員で所得アップ大作戦！～今こそ女性の力を発揮しよう～」

第45回植木まつり無事閉幕

令和2年1月25日～2月24日までの1か月間、農業公園で開催された植木まつりが本年度も無事に終了しました。今年の開催期間中は雨天の日が多かったり、急な天候不順に見舞われる日もあったりしましたが、樹芸部会の皆さん、1ヶ月頑張りました！皆様も足をお運びいただけたでしょうか？

今年は、有限会社下山庭園さん、有限会社タケックスさん、はしむら造園さんが庭園部門優秀賞、そして北川慎二さんと木村和義さんが庭木グランプリ銅賞をそれぞれ受賞されました。おめでとうございます！

樹芸部会の皆さんと職員

受賞された5人

トラクターをお持ちの組合員へご連絡します。

ロータリー等 直装タイプの作業機 を 装着したまま公道走行が可能となりました！

但し、ご自身で運転免許証をご確認ください。

※直装タイプとはブロードキャスターやライムソワー等を言う。

Q：公道走行に必要な免許は？

A：小型特殊免許・普通免許もしくは大型特殊免許（農耕用）が必要

小型特殊免許・普通免許

但しトラクターに作業機を装着した状態の寸法が

全長4.7m以下　全幅1.7m以下

全高2.0m以下　時速15km/h以下

大型特殊免許（農耕用）

下記の基準が一つでも上回る場合

全長4.7m超えるもの　全幅1.7m超えるもの

全高2.0m超えるもの　時速15km/h超えるもの

※耕うん幅ではなく、作業機全体の幅です

※無免許運転をした場合※ 運転免許の取り消し（交通違反点数 25 点）

Q：道路運送車両法の改正前と改正後は？

A：一定の条件を満たした場合、公道走行が可能となった。

ロータリー（直送タイプ）

改　正　前

トラクターと作業機（ロータリー）を装着した場合、公道走行が出来なかった。

国土交通省の → 保安基準の緩和措置

改　正　後

灯火器類の設置、各種の運転免許取得、作業機の幅、最高速度などの一定の条件を満たした場合、公道走行が可能となった。

お問い合わせは上益城地域振興局　096−282−0305へ！

部会だより

椎茸部会

部会員70人でおいしい椎茸を栽培している椎茸部会。

今回は藤原秀樹部会長（山都町）にお話しを聞いてきました。

藤原部会長は就農30年目、先祖代々椎茸を栽培しており、部会長で7代目。毎年平均８万個の椎茸コマを栽培しています。椎茸のほかに、米、トマトも栽培されています。

藤原秀樹部会長(左)と航さん(右)

椎茸を栽培していて、手ごたえを感じるのは、ほだ木にたくさん発生している椎茸を収穫するときや、乾燥したときに色がキレイに仕上がったときだそうです。また、冬場の仕事であるので寒いのがつらいのだと教えてくださいました。椎茸は低温刺激で発生が促されるので、最近は温暖化の影響で発生数が少ないのだそうです。椎茸のほだ木が活躍するのは平均して4年、大きさにもよりますが、繰り返し入れ替えていくそうです。また、桜が開花する時期が１番忙しくて手に負えなくなるのだとも教えてくださいました。

椎茸部会では去年から“低温乾燥”の技術に取り組んでいるのだそうです。低温乾燥は約25℃で50時間以上じっくり乾燥させる技術です。メリットとして、味が抜群にいい！ということと、今まで５℃の水で５～６時間かかっていた椎茸を戻す作業がお湯で15～30分ほどで完了するということです。低温乾燥の技術を取り入れて、売り方が良い方向に変わってきているそうです。部会では、これからも試行錯誤をしながらおいしい椎茸を栽培・出荷していきます！

また８代目の航さんにもお話を伺いました。航さんは４月で就農２年目、大学卒業後すぐに就農されました。今後自分が主力になったときのために、周りにいろんなアンテナを張って情報収集をしていって自分の色をみつけると教えてくださいました。とりあえず『がむしゃら』にやってみるのだと意気込みもお聞きしました。

椎茸を選別する様子

最後に一言

『1日1枚、国産椎茸を食べましょう！』

ほだ場の様子

コマを打ったほだ木

令和３年度職員採用について

1．採用職種及び採用予定人員

⑴**専門職**（営農指導員及び営業）（10名）
（大学・短大卒業又は見込みの者）

⑵**専門職**（農機・自動車整備士及び営業）（5名）
（短大・専修学校卒業又は卒業見込みの者、
又は専門技術を習得している者）

⑶**総合職**（サービス・営業・一般事務）（10名）
（高校卒業以上、又は卒業見込みの者）

2. 公募方法

⑴令和3年3月新規学卒求人手続き要領による。
応募提出書類（各1通）
下記の書類提出により申込となります。提出書類は返却しません。
1.履歴書（JIS規格）…1通
2.学業成績証明書…1通
3.卒業証明書…1通（見込み書可）
4.写真（受験票貼付用）…1枚

⑵広報誌・ハローワーク・マイナビによる求人。

3. 受験資格

⑴高校卒業以上の者、
又は令和3年3月卒業見込みの者。

⑵大学・短大（専修学校を含む）卒業、
又は令和3年3月卒業見込みの者。

⑶普通免許取得者、又は取得見込者

4. 選考方法等

⑴**選考方法**
JA熊本中央会が行う熊本県JA職員統一採用試験要領により実施する。又は、上益城農業協同組合が行う採用試験（独自実施）

⑵**応募受付期間**
（大学・短大卒）令和2年3月16日（月曜日）
（高卒・新高卒）令和2年9月1日以降(未定)

⑶**試験日**
1.試験日(大学・短大卒)
第1次試験　令和2年4月16日（木曜日）予定
第2次試験　令和2年4月30日（木曜日）予定
2.試験日(高卒・新高卒)
第1次試験　未定
第2次試験　未定

申込方法　下記Eメールアドレスに氏名、学校名、住所、連絡先を記入し、お申し込み下さい。
Jakamimasiki-soumu@guitar.ocn.ne.jp

詳しくはマイナビ２０２１のＨＰから！
https://job.mynavi.jp/21/pc/search/corp232981/outline.html

各部からのお知らせ

金融部　渉外担当者による集金方法の変更のお知らせ

日頃より、ＪＡかみましきをご利用いただき、誠にありがとうございます。

当ＪＡでは、令和2年4月より渉外担当者が集金する際の、お預かり方法を以下のとおり変更させていただきますので、何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。

- お預かりいたしました現金の金額や通帳等の内容を、お客様に携帯用端末機の画面でご確認いただくとともに、携帯用端末機の画面へサイン（お名前を自署）をいただきます。
- 携帯用端末機の画面へサインをいただいた場合は、お客様へ受取書等を交付いたしません。
- 通帳等をお客様へお届けする場合も、携帯用端末機の画面へサインをいただきます。
- 現金をお届けする場合は、受領書を提出していただきます。

※当ＪＡは、お客様からサインを受けることなく現金および通帳等をお預かりすることはございません。

ご不明な点がございましたら、当組合本・支所窓口までお問い合わせください。

共済部

身近な生活習慣病のリスクに備える保障

ポイント1　三大疾病をはじめ、生活習慣が原因で発症する疾病等を**幅広く保障**します。

ポイント2　4つの疾病区分ごとに、共済期間を通じてそれぞれ1回、**最大で4回**共済金を受け取れます。

ポイント3　薬剤・通院・リハビリ等の**継続的な治療**に備えることができます。

●共済金等のお支払いは、その原因となる疾病等が責任開始時以後に生じた場合に限ります。●ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

はじめて共済　検索
https://shiryo.ja-kyosai.or.jp
■JA共済ホームページアドレス https://www.ja-kyosai.or.jp

本サイトから「ひと・いえ・くるま」の各共済の資料請求・掛金試算ができます。

JA共済相談受付センター(JA共済連 全国本部)
電話番号：0120-536-093　※日曜日、祝日および12月29日～1月3日を除きます。
受付時間：9:00～18:00(月～金曜日)　※メンテナンス等により予告なく変更する場合があります。
9:00～17:00(土曜日)　※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。

くらしの保障、相談するなら　JA共済

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

20481050135

購 買 部

購買職員募集について

・農業機械整備士（整備士２級以上）
・自動車整備士（整備士３級以上）
日給：8,000円
年齢：18歳～50歳の
健康な方
勤務：上益城郡内
時間：8：30～17：00

・ＳＳ（ガソリンスタンド）
時給：800円
年齢：18歳～50歳の
健康な方
勤務：上益城郡内
時間：8：30～17：00
資格取得者については優遇

申込方法　下記Eメールアドレスに氏名、住所、連絡先を記入し、お申し込み下さい。

・事務員
時給：800円
年齢：18歳～50歳の
健康な方
勤務：上益城郡内
時間：8：30～17：00

・食材配達員
月給：130,000円～150,000円
年齢：18歳～50歳の健康な女性の方
勤務：上益城郡内
時間：8：30～17：00

koubaibu@woody.ocn.ne.jp

お問い合わせ／上益城農業協同組合　購買部　TEL：096－234－1193

令和2年度熊本県農作業安全講座（農耕用大特・けん引）の開催案内について

熊本県より農業機械の大型・高性能化の進展に対し、効率利用と農作業安全を図るため、農作業安全研修（大型特殊・けん引免許講習試験／農作業安全研修）が開催されます。

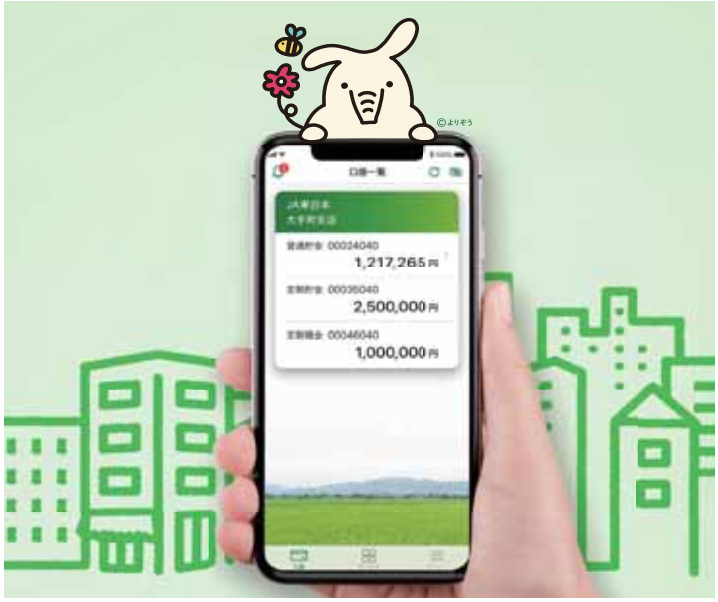
農作業安全講座

（1）研　　修：大型特殊　研修回数６回、定員30名／回
　　けん引　　研修回数６回、定員24名／回
（2）申込期間：令和２年４月10日（金）～５月11日（月）まで
（3）受講対象：熊本県内に居住し、農業経営に従事している者
（4）受 講 料：大型特殊　３,３００円
　　けん引　　３,９００円
（5）申 込 先：地域振興局あるいは熊本農政事務所、農業普及・振興課

※受講希望者は、申込期間中に受講申込書をご提出下さい。（年１回）
※受講申込が定員を超過した場合、受講が出来ない場合がございます。

JAからのお知らせ

もっと身近に。JAバンクアプリ誕生。



利用方法など、詳しくはJAバンクホームページ又は最寄りのJA窓口にお尋ね下さい。

https://www.jabank.org/app/

アプリの4つの特徴

1 カンタン登録！

キャッシュカードがあればすぐに利用開始可能。郵送や店舗への来店は必要なし！

2 口座残高をチェック！

口座残高を好きな時にアプリでチェックできる！

3 明細の照会がらくらく

アプリをひらけば入出金の明細がすぐに確認できる！

4 ネットバンクへ手軽にアクセス

アプリのサービス画面から、ネットバンクにアクセス！※

※別途、JAネットバンクの契約が必要です。

人事異動について

（退職）正職員　　令和2年2月29日付

氏　名	所　属　部　署	備　考
橋本　祐志	嘉島支所購買課六嘉給油所係	自己都合
坂井　義尚	益城支所購買課広安セルフ給油所係	自己都合
佐藤　紀仁	購買部生活燃料課天昇院みふね係	自己都合

（異動）正職員　　令和2年3月1日付

氏　名	新　部　署	旧　部　署	備　考
中尾　愛	購買部生活燃料課生活燃料主任	益城支所LA･渉外課渉外主任	

（異動）正職員　　令和2年3月11日付

氏　名	新　部　署	旧　部　署	備　考
保坂　尚汰	総務部管理課管理係	甲佐支所購買課白旗給油所係	

理事会だより

第8回定例理事会
令和2年2月28日（本所ホール）

議事

一、令和元年度上半期監事監査回答書（案）について
二、令和2年度事業計画骨子（案）について
三、固定資産のグルーピング単位の変更（案）について
四、総代選出に関する選挙管理者等（案）について
五、定年延長に伴う就業規則等の改正（案）について
六、令和3年度職員採用方針（案）について
七、JAバンク基本方針変更に伴う貸出審査体制の変更（案）について

理事会にて以上7の提案があり、すべて承認されました。

報告事項

一、内部監査結果について
二、令和元年度末決算見通しについて
三、割賦販売法改正に伴うJAカード給油におけるサービス内容の変更について
四、JA三大疾病保証付住宅ローンの取扱継続について
五、小口ローン向け団体信用生命の取扱開始について
六、令和元年度JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要について
七、1月末事業実績について
八、行事経過及び行事予定について

4月のイベント

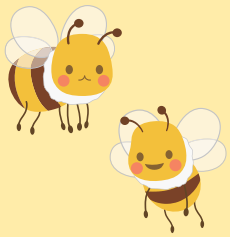
1（水） 入組式

※毎週水曜日はとれたて市場ポイント3倍デー

Pick UP!!

昨年の入組式の様子

これからカンキツ類の開花が始まり、ミツバチが訪花する時期になります。農薬を散布するときは、ミツバチに農薬による危害が生じないよう、近くの養蜂家と巣箱の位置や防除計画などの情報を事前に交換するとともに、ミツバチや巣箱に農薬がかからないよう十分注意しましょう。



【問い合わせ先】
熊本県農林水産部農業技術課　096－333－2381
畜産課　096－333－2401
または上益城地域振興局　農業普及・振興課まで

編集後記

３月は新型コロナウイルスの影響でイベントや行事などが続々と中止になり、広報としても取材がかなり減ってしまいました。今後、ＳＮＳや信頼性の低いメディアの情報に振り回されない様、みなさんも気を付けて下さい！

手洗い、うがいを徹底しましょう！

もしもの時はお電話下さい

天昇院ましき

益城町惣領1414の2

TEL 096-289-1059
夜間 090-4982-1059

天昇院みふね

御船町御船948の1

TEL 096-281-1059
夜間 090-4982-1059

24時間対応しています（相談も随時受付中）

自動車事故の時はお電話下さい

ＪＡかみましき　共済部自動車査定課
096－234－1311

ＪＡ共済事故受付センター
0120－258－931
（24時間365日対応）
・事故受付とアドバイス
・夜間休日初期対応サービス
・夜間休日現場急行サービス
・休日契約者面談サービス　対応

ＪＡ共済サポートセンター
0120－063－931
（24時間365日対応）
・レッカーサービス
・ロードサービス　対応

JAかみましき
JA KAMIMASHIKI PRESS

発　　行／上益城農業協同組合
発行責任者／梶原　哲
編集責任者／松本　和文
編　集　企　画／総務部　管理課

今月は「ニンジン」レシピ！

今月のレシピ

ニンジンとくるみのラペ

材料 4人分

ニンジン	3本
ツナ	1缶
レモン	1個
くるみ	50g
塩	少々
A 酢	大さじ1
A コショウ	少々
A オリーブオイル	大さじ5

作り方

①ニンジンは長めに千切りし、塩を混ぜ、10分程度おいて水気をとる。
②くるみは荒くきざんでフライパンで5分程度炒る。
③ボールにAを混ぜ合わせ、そこに細かくきざんだレモンとツナ、①、②を混ぜて、冷蔵庫に2時間以上入れて味をなじませたら完成。

ニンジンケーキ

材料 4人分

ニンジン	1個
レーズン	50g
くるみ	50g
バター	120g
砂糖	100g
卵	3個
バニラエッセンス	少々
アーモンドスライス	30g
A 薄力粉	150g
A ベーキングパウダー	小さじ1

作り方

①ボールにバターを入れ常温に戻し、混ぜながら砂糖を3回に分けて加え、ふんわりと混ぜる。そこに、すりおろしたニンジンと卵を入れて混ぜる。※すりおろしたニンジンは水分も一緒に加える。
②①にレーズンとくるみを入れて混ぜ、Aを入れてざっくりと混ぜる。バニラエッセンスを入れたら型に流し込んで平にし、上にアーモンドスライスをのせる。
③180度のオーブンで35分程度焼いてよく冷ましたら完成。

ワンポイントアドバイス

ニンジンにはβカロテンが豊富に含まれています。この成分は抗ガン作用や活用酸素を除去し、生活習慣病予防に効き目があります。βカロテンは油と一緒に摂取すると吸収率がアップします。皮にも多く含まれているので活用しましょう。

お手軽おいしいレシピがたくさん！
かみましきキッチンレシピはこちらのHPから→

JAかみましき　検索

熊本食の名人
河原　君代

〒861-3243　熊本県上益城郡甲佐町犬字白旗543番地1
TEL(096)234-1155　FAX(096)234-0890
URL　http://www.ja-kamimashiki.or.jp/
E-mail　jakamimasiki@aioros.ocn.ne.jp